

■郵便とメッセージ

シーボーン・クルーズでは保安上の規則が大変厳しい為、ご家族またはご友人からの郵便や小包を乗船中のお客様へ送る事は控えて頂くようご案内しております。郵便や小包を受取られる際は、安全を確保する為に陸地でセキュリティスタッフによる開封検査をする旨を通知させていただきます。安全が確保された後、お客様のお手元へお届け致します。開封検査を拒否されたお客様は、その郵便や小包を送り主に戻すか廃棄する事になります。

■洋上での医療体制

シーボーン・クルーズには、小規模ながらも近代的で基本的な医療設備の整った医務室と、船医ならびに看護師が常駐しております。医務室では乗船中の病気や怪我の治療が出来ます。現在治療中である既往症の治療は施せませんので、もし乗船中に特別な治療を必要とする場合は、その旨を書面にしてシーボーン社の了承を取って下さい。ほとんどが航海中または寄港中の為に、医務室での処置や薬の調剤には限界があります。常備薬や必要な薬や、健康に関するものなどをご持参頂く事をお勧め致します。

■船上でのインターネット／携帯電話ご利用について

シーボーン・クルーズでは客室およびほとんどの公共エリアで、ワイヤレスインターネットサービスが有料でご利用頂けます。GSM又はCDMAのローミングサービスをご利用の方は、船内の通話圏内であればお手持ちの携帯電話でemailの送受信が可能です。詳しくはシーボーン・クルーズのウェブサイトwww.seabourn.comにてご確認ください。(日本語対応はありません)



洋上での安全について

シーボーン・クルーズは法令遵守を行う安全な客船です。米国および国際海事法で定められた規則に則り、航海ごとに乗船客の皆様に出港前の緊急避難訓練を受けて頂きます。避難訓練は国際海事法で義務付けられています。

客室にある緊急時のご案内と、お客様に割り当てられた避難ボートの位置も併せてご確認ください。加えて、皆様一人一人にある救命胴衣の着用方法について、訓練の前に予め確認頂く事を強くお勧め致します。

安全性を高める為、船内に監視カメラを搭載しております。

■テンダーボート

喫水の浅い港では、推進器付きテンダーボート(救命ボート)を利用しての上陸となります。

■ビジター(訪船)

通常、乗船客以外の方の訪船はお断りしております。

この規定について詳しくお知りになりたい場合は、シーボーン・ゲストリレーションズまたはwww.seabourn.comのサイトをご覧ください。(日本語対応はありません)

■車椅子のご利用

シーボーン・クルーズでは車椅子レンタルは行っておりませんのでご自身でご用意くださいますようお願いいたします。

健康上何らかの問題があるお客様、身体的に障害のあるお客様、船内医療スタッフの介助を必要とされるお客様、乗船時に車椅子の介助が必要なお客様は、必ず事前にシーボーン・クルーズへご連絡下さい。

車椅子やその他の援助が常に必要なお客様は、介助者の同伴をお願い致します。